

石城時報

石城郡石城町新藤屋十四
編輯兼發行人 岡田 弘成
印刷 石城郡石城町新藤屋十四
印刷所 石城郡石城町新藤屋十四
電話 石城郡石城町新藤屋十四
電話 石城郡石城町新藤屋十四
電話 石城郡石城町新藤屋十四
電話 石城郡石城町新藤屋十四

坑内ガス爆發し 死傷者十二名を出す

湯本入山炭礦の椿事

石城郡湯本町入山炭礦第四坑南
排氣口に於て二十五日午後一時
半頃メタン瓦斯が發生したのに
カンテラの火が移り俄然大音響
と共に爆發し作業中の従業員十
二名中
▲四倉町仲枝手補給木秀吉
(四〇)▲安達郡新殿村大字杉
澤運轉手菅野重雄(二八)
の二名は即死し他の十名は全部
重傷を負ふたので直ちに入山
病院に收容手當てを加へたが
石川郡母畑村大字母畑係員助
手木戸三太郎(四〇)茨城縣新
治郡山莊村支柱工手下作市せ
られてゐる。

二十九日午後一時から 自治會館で告別式

遺族には弔慰金を贈る

榊事を惹き起した入山炭礦では
尊い犠牲者の遺族に對し夫々弔
慰金を贈る事になり本社の承諾
を得るため幹事が上京したが、
尙ほ會社では二十九日午後一時
から會社内入山自治會館に於て
道路工事は二十七日入札の結果
役員、従業員等参列し湯本町惣
善寺森狂職を導師として壯嚴な
告別式を舉行し、葬儀は社費と
して費用を會社で負擔し各自が

植田年末救助

切迫

せる舊年末病苦と貧苦に悩み年
一回の餅さへつけぬ哀さ、植田
署人事相談部はこれ等の人人々
餅を配布すべく同情せる有志の
人々の寄附金に集つた金品で管
内三十八人廿五日午前九時より
哀な家族に餅と金を家族により
最高三升餅に金四圓、最低一升
餅に金二圓宛配布した。

▲白銀青年役員 平町
白銀町青年分團では廿五日午後
七時頃舉行すべく奔走中である
七日頃舉行すべく奔走中である
七日頃舉行すべく奔走中である

金成氏の辭退し 木村清治氏を推薦

政友部會幹部會 來る二十八日豫選總會

石城政友部會にては對策選舉
取つて極めて重大なるものがあ
るから黨内の結束を第一として
六日午後一時より平町部會俱
部にて最高幹部會を開催した
が山崎與三郎、安島重三郎、木
村部會長、山崎、古川兩副會長
鈴木幹事長以下、井上、伊藤、
小林、阿部、關内の各氏並びに
山田(忠)山田(龍)川崎、蓮沼、
千葉、横山、遠藤、馬目、高橋
武藤、渡邊の各常任幹事等出席
し二十八日午前十時より開催さ
る、第三區石城郡の候補者選
會の對策に就き慎重なる協議を
なした、安島重三郎氏座席に
つき先づ鈴木幹事長から經過の
報告並びに今回の選舉は我黨に

新規事業を見合せた 石城郡農會の事業

豫算は八百余圓減
石城郡農會では二十七日午後一名の生徒を有し他郡町村より
時から農會事務所にて總會を就學し本年度は殊に商業科及農
法を協議したが、五年度豫算は方物産の栽培の試作地
開き昭和五年度豫算並に事業方業科には桑樹栽培煙草の試作地
法を協議したが、五年度豫算は方物産の栽培の試作地
開き昭和五年度豫算並に事業方業科には桑樹栽培煙草の試作地

好間村の山火事
八町余を焼き盡す
失火者は馬で逃走
石城郡好間村大字北好間宇下敷
山林から二十六日正午發火し折
柄の烈風で火は忽ち四方に擴が
り隣村赤井村大字南赤井まで延
焼し總反別八町余の立木を焼き
盡して同日夜に至り漸く鐘火
した、平署から佐々木山林部長
出張の上發火原因を調査した結
果石城郡好間村大字今新田兵藏
五男木田正夫(十七)同村大字小
谷作字法師ヶ崎政好弟鈴木藤市
(十八)の兩名が遺食の際煙引き
を焼いてゐるうち烈風のため火
が四方に擴がったので之を消さ
うとしたが消し切れず兩名共馬
に乗つてその場を逃走し約十五
分程離れた谷間に隠れてゐた處
を午後四時頃捕はれ目下取調中
である。

天狗圍碁例會
平町
七十七銀行支店主催圍碁天狗俱
樂部の例會は二十六日午後三時
から支店樓上に開き、競技の結果
左の如く入賞した。
▲一等山田(八勝三敗)▲二等
金子(七勝四敗)▲三等鈴木
(七勝四敗)▲四等岡田(六勝
四敗)▲五等駒場(六勝五敗)
▲六等(五勝五敗)▲七等小野
(四勝六敗)

菊田専修校
組合會議會
石城郡植田町、錦、山田の一町
二ヶ村組合菊田専修校昭和五
年度歳入歳出豫算組合會議會は
に鑑み貸家並に貸地に對しその
賃料納入成績を調査した結果一
併せるか目下男女合計百十餘割乃至三割の値下げを斷行した

貧困者慰安
四倉署で
四倉署警察人事相談所では二十
四日四倉町内四十戸の貧民者に
六日四倉町内四十戸の貧民者に
六日四倉町内四十戸の貧民者に

原町通信

相双政友會で松本氏を推薦す

委員承諾を得るため上京

相双二郡の政友會黨員幹部會は二十六日午後二時より原町驛前中野屋旅館に於て開かれたが、定刻以前より群々詰め掛けた黨員は約三百餘名にして定刻と共に双葉郡部長脇坂綱次郎氏座長席に付き今回の總選舉に關し我黨の代議士公認の件に付き諸君の御意見を伺ふべく集會を煩したる次第なり、鎮重人選ありたしとの發言終るや双葉青年自由同志會副會長猪狩(龍田村出身)氏が立つて我々青年團は團員約六百名を運署して今回の第三區政友會代議士公認候補は神長倉吉氏に推選されしとの事に満場喝采を擧げて議決す、次に座長より公認候補の人選に對し相双二郡の各町村より出席あられたる幹部諸氏に語り各町村一名宛選舉委員を上げ別席に於て協議の結果松本孫右衛門氏を再選する事を満場一致決議したるを以て之れが交渉委員として相馬郡部長鈴木重郎、双葉郡部長脇坂綱次郎、縣會議員太田秋之助、小野貞吉、郡豊太郎、相馬郡部會幹事長志賀儀三郎、双葉郡部會幹事長田忠次郎の各氏座長より指名されたるを以て今廿六日夜行にて松本氏の承諾を済むべく上京した。

懲役三年求刑

相馬郡大須村大字高橋文七(四七)及び同村の高橋長五郎(五二)の二人は昨年十月十四日同村鈴木全朝吉方の婚禮に招かれ其々泥酔の上今朝吉方に於て喧嘩を爲したるも制する人に任せ一時其場は納まりたるも文七は如何にもして復仇せんと長五郎の歸途を擁護し眞野川の上流に待伏し頭部を毆打し其體前記の斷崖に突き落し死に至らしめ何處はぬ面に居たるが遂に其筋に引致され爾來福島地方裁判所に於て豫審中の處二十五日公判の上傷害致死の證據充分なりとて今村裁判長係り青木相馬判事陪席立石檢察官立會星辯護士出席の上懲役三年を求刑され次回は三十一日午前十時言渡の筈八澤の火事

一名焼死

相馬郡八澤村大字南柚木字西ヶ谷地農西關長次郎方座敷より廿五日午前一時十分頃發火し一月二棟を焼失したが當時同家に宿込みたる同郡中村町字向町科醫山本安太郎弟安造(四二)は盲目の爲め逃場を失ひ焼死を遂げた、原因、損

産科醫の第二回公判

相馬郡鹿島町字産科醫金子

害は目下中村署に於て取調中

製糸工場賞與 相馬郡原町高井製糸工場にては舊年末に際し工女一般に年末慰勞として廿五日反物一反、賞與した、尙ほ同工場は舊正月十二日頃迄休場する。

近年稀な鯛の大漁

四倉漁業組合の調査に依ると一月十日より二十二日迄の鯛漁は毎月數千圓にして二十二日迄總額十六萬圓に達した、本年の豊漁は近年稀に見るところである

無名氏的情

本月二十五日四倉人事相談所に無名にて多額の金を貧民者に與へて貰ひたいと届けた十人の奇蹟者があつた、之れは某工場に社員にして二十五日の朝他の工場に轉勤の際贈つたもの、如く其の行爲に對し署員一同は非常に感謝して居た。

長谷川椅子店 特價賣出し

平町二丁目長谷川椅子店では創立十五週年以來初めての特價賣出しを開始した、期間は二十七日から二月五日迄十日間、商品は五圓迄二割引、十圓迄三割引、十圓以上は三割引といふ大英斷であるため顧客を引きつけてゐる、同店の特價提供品は大体左の如くである。敷物、織氈、窓掛、カーテン、リノリウム、机掛、卓子掛、裝飾品、其他

印刷物は、加納活版所

三日市景品附大賣出し 午前一時開店 吉例により五十錢以上御買上げの方先着百名様へ御芽出鯛を呈上致します 特別提供品 袋 特價金五十錢 (但し福袋には景品はつきりせん) 景品を満載して御来店をお待し居ります 當日は是非お早く御来店下さい 平町四丁目 マツモトヤ 電話二一四番

開業以來(年週五)の初の特價大賣出し 洋家具使用は向上の一路 緊縮時代の要求により生れた此廉價求めよ...求め! 好機を逸すな 壹圓以上五圓まで正札の二割引 五圓以上拾圓まで正札の二五割引 拾圓以上御買上は正札の三割引 椅子之部 事務用、店用、應用、女結髪用、各種テーブル、各種机、各種本箱洋服タンス、本立、茶タンス、火鉢、書棚、花臺、外在庫品一切 舊十二月廿八日より正月十日迄 七日まで 新一月二十七日 日より二月五日まで 敷物、リノリウム、絨氈、窓掛、各種カーテン、敷物、机掛、卓子掛、裝飾品一切、廉價取次、尙窓掛、ライントカーテン、敷物、リノリウム等 出張・見積・仕附致します 精々御利用下さい 各學校各會社諸官衙御用達 平町 長谷川椅子店 二丁目

一葉印刷所

サロンのバーには 何時も生ビールがあります 毎日變つた佛蘭西料理の御献立をして御座います。...ドーゾ御試食を... 美味で きもちよい サロン 男女給仕人數名募集 電話三五二番 田町松月堂隣り

教育劇 太陽團 大橋幸太郎統率 見て面白くためになる!!! 再度の御奉仕 別世界の 國の光人の妻 親の光は七光 軍神乃木將軍 涙と笑の大連鎖劇!!! 主催 在郷軍人會石城郡聯合分會 帝國在郷軍人會平町分會 催 一月二十日(舊元旦)より五日間 毎日午後五時より 町平 聚樂館

豆と砂糖と 平紺屋町 雑貨の... 田卷隆一商店 電九〇八 勉強致します御引立の程を